官業勞働

官業勞働者が全國的に活動

六日砲兵工廠と海軍工廠の退場時間に宣傳ビラをまく

ソレから横須賀へ八幡へ

勞働總同盟の横上で開いた全國勞働代表の大會を打止めとした勞働運動は新年に入つて軍備制限に依る勞働問題に最も深い關係のある小石川勞働會が中心となつて先づ東京、横須賀等の陸海軍の諸工廠より漸次關西九州に及ぼす計畫で目下之に要する印刷物を小石川方面の某印刷所で印刷中である、明六日砲兵工廠及海軍工廠の職工の退場時に數千枚を撒布し、八日は横須賀に出張して同じく撒布する尚八日午後一時より吉川、横田、足立、中西其他の樣に出張して歸京公園で「軍備制限勞働問題大演說會」を開催する、之が了ると一行は九州八幡で行はれる勞働大會に參加し更に二月九日から三日間東京で大會を開き一大示威行列をする豫定であるが此の運動は單に官業勞働者のみならず勞働總同盟や日本勞働聯盟等の一般勞働團體とも聯絡があるので陸軍當局は頭を惱まして居る

勞働總同盟がけふ辻々に大宣傳

四万枚のビラを撒く

勞働總同盟本部では今回四万枚の宣言決議文を印刷したので之が撒布方法に就き四日午後七時から芝浦勞働組合外十二勞働團體の代表者三十餘名本部に集合し協議の結果五日午前十一時より淺草雷門始め市内外十數ケ所の群衆の雜沓する場所を選み撒布する事を決議した該宣言書は「華府會議に於ける軍縮の波動を受て官私の工場では職工の馘首をせんとして居るが之は資本家が會議に藉口して其最陋劣な打算根性を赤裸々に表したものであるから勞働者は鐵の如き固き結束を以て我等を脅ぐる者に肉薄せよ」との意味が書いてある

海軍職工の示威運動

女高師志願者は十倍

迎へて凱行し終つて示威運動を爲した海軍隊警察署は破天荒の警戒を爲せり（吳電話）

東京から九州へ掛けて官業勞働者の宣傳運動

陸軍當局では目下頭痛鉢卷

勞働總同盟本部の横上で開いた全國勞働大會を打止とした勞働運動が新年に入つて軍備制限による勞働問題に最も深い關係がある小石川勞働會が中心となつてまづ東京、横須賀等の陸海軍諸工場から漸次關西九州に及ぼす計畫で目下宣傳ビラを印刷中であると、その内容は出たい所が將に瀕死の狀態にある吾々勞働者はまづ〳〵結束を固うし團體の力を以てその難關を切拔けて行かねばならぬといふやうな事が書いてある、この宣傳ビラを六日砲兵工廠および海軍工廠の職工の退廠時に數千枚を撒布し七日、八日は横須賀に出張撒布すると同時に八日午後一時から諏訪公園で軍備制限勞働問題大演說會を開催する筈である而して一行は十九日九州八幡で行はるゝ勞働大會に參加し更に二月九日から三日間東京で大會を開き一大示威行列をする豫定であるが此の運動は單に官業勞働者のみならず勞働總同盟や日本勞働聯盟等の一般勞働團體との聯絡もあるので陸軍當局は頭を惱めてゐる（東京電話）

吳市に於ける職工失業手當問題起

八日演說會を開いて示威運動

官憲で嚴重警戒の豫定

軍備縮小の結果吳海軍工廠の職工等が失職手當給與の請願を爲さんと調印を求むべく請願書を配布して大に氣勢を揚げたが海軍當局が一般職工に對して注意したので自然氣乘り薄となつたのと昨年の暮に職工等は年末賞與を懷にしたので益々捗々しく行かず漸く一千枚足らず取纏めた位に過ぎなかつたが今回愈々氣勢を揚げるべく來る八日には賀川豐彥氏南代議士等を吳に招聘して我等の私服巡査を要所々々に配置して警戒するとの事である

下幹部數名が吳に乗込むで大に示威運動を起す筈で當日は一同二隊公園に集まつて打合せを爲し直ちに吳座に赴いて大演說を開き又數十名のものは旗を押し立て自動車で十萬枚の宣傳ビラを撒布する由である、演說會は普選の要求と失業手當問題を主とする由であるが之に對する取締の爲め吳警察署と吳憲兵分隊では數十名の私服巡査を要所々々に配置して警戒するとの事である

漸く活氣を帶びて來た吳海軍工廠職工の失業手當請願運動

吳海軍工廠職工の失業手當請願運動は最初は當局の同情に訴へるため運動の精神を誤解されてはたまらんとの引込思案から海軍工廠以外の勞働團體とは提携せず最も穩健な方法を採ることに決定してゐたが當局の壓迫が漸く露骨になつて來たので職工の調印取纏めが豫期以上の好成績を擧げつゝあるのに勢を揚て來る八日には勞働運動の花形賀川豐彥氏を始め南代議士並に向上會幹部の大擧來吳を求めて大々的に職工大會を開き失業手當請願運動について新春劈頭の烽火を擧げることに決した當日は午前十時賀川氏一行の吳到着を大旅館十數を押立て出迎へ自動車數臺に分乘し二河公園に乘込み更に公園廣場に集合した職工を以て隊伍を組み市内目抜の場所を練歩いて大示威運動を試み正午から吳座で演說會を開催することに決定してゐる吳憲兵隊警察署法會議警察各當局ではそれが警戒について鳩首協議を凝してゐる（吳來電）

普通選擧を高唱して又一萬の大示威行列

關西勞働聯合が來る廿二日中之島から天王寺へ

いよ〳〵酷寒季節に入ると共に勞働團體の普選運動が始まるが關西勞働組合聯合會では來廿二日午前十時大阪中之島公園から天王寺公園まで一大示威行列を行ふことなり之が爲九日夜各團體の準備協議會が開かれる、示威行列には當番幹事の向上會會員八千名を始め各勞働團體が擧つて參加する筈だから總勢一萬に及び大阪市空前の大示威行列を見てあらう、示威行列終つて同夜六時から天王寺公會堂に演說會を開催、西尾友愛會主事、八木向上會長其他出演の筈倘向上會では普選運動の傍ら從前に引續き軍縮對案運動を繼續する筈で之に要する資金として全會員から各自日給の二分の一宛を醵出した五千圓の淨財は遞信銀行に預金した、今日までに決定した一月中のプログラムは左の通りである

八日　吳海軍工廠職工有志の招待で正午より大示威運動に參加午後六時より吳座で軍縮失業問題及普選問題大演說會參加（八木會長、賀川豐彥氏、淺間三氏其他幹部數名）▲十五日　福岡縣八幡市で製鐵所勞働團體同志會の總會に參列、同會主催の軍縮失業問題及普選問題大演說會に參加（八木會長、今井博士、其他幹部數名）▲廿四日　失業問題及陸軍職工規則改善の實現を期する實際運動のため八木會長其他幹部四名の實行委員上京